

青森市スポーツ広場の利用開始について

令和 2 年、令和 3 年、令和 4 年の冬期間は、市に豪雪災害対策本部が設置されるなど、年間の累計降雪量が概ね 500 cm を超える豪雪となった。

青森市スポーツ広場のオープンに向けた今シーズンの状況としては、3 月から 4 月中旬にかけて、平均気温が平年と比較して高く推移したことなどから、遊水地内の雪解け水が主にサッカー場、多目的グラウンド、ラグビー場用地のエリアに貯留したが、4 月下旬からは、横内川の水位低下を受けた水門からの排水と、市が設置しているポンプによる継続的な排水により、市が規則で定める使用開始時期である 5 月 1 日にオープンした。

なお、遊水地内の水を横内川に排水する水門の開閉を担う青森県（東青地域県民局地域整備部）によると、山の雪解けが急速に進んだ影響により、横内川の水位が高い状況が続いたことから、遊水地内に貯留した水を 4 月中旬頃まで、水門を開けて排水することができなかったとのことである。

【スポーツ広場の使用期間】

スポーツ広場の使用期間は、「青森市都市公園条例施行規則」の第 6 条により「5 月 1 日から 11 月 30 日まで」と定めているが、市では、市民の利便性向上の観点から、雪解けの状況によっては使用できないことを事前に御了承いただいた上で 4 月の予約を受け付け、開始時期前に使用いただくなど、柔軟に対応している。

施設の概要

青森市スポーツ広場は、青森県が平成 15 年度に整備した横内川多目的遊水地を有効活用し、平成 17 年にオープンした市のスポーツ施設である。

同遊水地は、堤川下流部の市街地の治水安全度の向上を図る洪水調節施設であるが、その主な機能としては、遊水地内の水を標高が低いラグビー場等のエリアに集水し、水門から排水する仕組みとなっている。

また、市では、降雨により施設が冠水した際など、スポーツ広場を早期に市民に利用していただくため、水門付近に設置したポンプにより横内川に排水している。

